

ザ・ひとりおやかた

THE HITORIOYAKATA

No.10 2026.2.17

かわちの一人親方労災保険組合

〒577-0012 東大阪市長田東 2-1-31-301

T) 06-6785-7133 F) 06-6785-7133

年度更新・総代会カレンダー

1 更新（変更）希望確認

「更新（変更）希望確認書」をこの
ニュースと同時にお届けします。

3月3日（火）までに回答ください。

2 会費徴収

更新（変更）希望の方は来年度の会費
労働保険料を3月10日（火）までに振
込ください。

※振込先

りそな銀行東大阪支店

（普）0382596

カチヒトリヤカトラウサイケンミヤ

3 加入者証交付

会費・労働保険料を納入されたら、

3月27日（金）までに加入者証をお
届けします。

4 第6回総代会開催

6月5日（金）18:15～

一人親方に対する元請の安全衛生対策の推進

労働安全衛生法の改正（R8・9年から）

個人事業主（一人親方など）に対する安全衛生対
策の法改正により、次のことが決まりました。

（1）一人親方にも安全対策を（R9.4.1～）

元請（注文者）は、労働者と一人親方が同じ場所
で作業を行う場合、両者で区別することなく、同
様の安全対策をおこない、違法な指示はしない。

（2）一人親方も労基署に申告できる（R8.4.1～）

一人親方が請け負った作業について、労働安全衛
生関係法令違反を労働基準監督書に申告し、是正
を求めることができる。そのことによって不利益
な取扱いを行ってはならない。

※これまで門前払いされていた一人親方が労基署に相
談・申告できるようになりました。

（3）労災事故の報告の義務付け（R9.1.1～）

一人親方が労働者と同じ場所で作業していて労
災事故にあい、死亡または休業（4日以上）した
場合には、所轄の労働基準監督署が情報を把握で
きるように、関係者に報告を義務付ける。関係者
には元請（注文者）だけでなく、一人親方も含ま
れる。

※「労働者死傷病報告」の制度が個人事業主（一人親方
など）にも広がりました。

第6回総代会のお知らせ

日 時 6月5日（金）18:15～20:30

会 場 大阪府立図書館大会議室（東大阪市荒本）

第1部 文化行事と研修（かわちの労災保険センターと共催）

●落語・桂 福点(かつらふくてん)さん 全盲の落語家。人情噺が得意

●講演・伊丹匡哉(いたみまさや)さん 元労働基準監督官の社労士

第2部 総代会 ※終了後に懇親会（会費制）

総代以外の会員
の参加も歓迎！
参加費は無料！！

4月以降の入会者 44名のデータ

【年代別】

10 歳代 4 人
20 歳代 9 人
30 歳代 11 人
40 歳代 8 人
50 歳代 9 人
60 歳代 3 人

平均 40 歳

【職種別】

解体工 16 人
内装工 15 人
塗装工 8 人
防水工 3 人
タイル工 1 人
電気工事 1 人

【居住地別】

大阪市・東大阪市 各 9 人
守口市・門真市 各 3 人
茨木市・枚方市・八尾市・藤井寺 各 2 人
能勢町・摂津市・寝屋川市・四条畷市・柏原市
羽曳野市 各 1 人 他府県 6 人



ひとこと

労災特別加入するなら、一人親方は「かわちの組合」、中小企業事業主・家族・役員は「かわちのセンター」へ。2つの団体が協力して労災防止をすすめます。

このニュースのバックナンバーは HP をご覧ください⇒ (URL) <https://kawachino.org>

会費・労働保険料 料金表

(1) かわちの一人親方労災保険組合会費

年間 12,000 円

(年度途中の加入は 1 月当り 1,000 円)

(2) 労働保険料 ※法律で定められています。

○希望額を選べます

○年度途中の加入は 1 月当り下記の 12 分の 1

※労災保険料率は 17/1000 で変わりません。

給付基礎日額 (休業補償額)	年間保険料	会員数
3,500 円 (2,800 円)	21,709 円	113 人
4,000 円 (3,200 円)	24,820 円	
5,000 円 (4,000 円)	31,025 円	7 人
6,000 円 (4,800 円)	37,230 円	1 人
7,000 円 (5,600 円)	43,435 円	1 人
8,000 円 (6,400 円)	49,640 円	
9,000 円 (7,200 円)	55,845 円	
10,000 円 (8,000 円)	62,050 円	3 人
12,000 円 (9,600 円)	74,460 円	1 人
14,000 円 (11,200 円)	86,870 円	
16,000 円 (12,800 円)	99,280 円	
18,000 円 (14,600 円)	111,690 円	
20,000 円 (16,000 円)	124,100 円	
22,000 円 (17,200 円)	136,510 円	
24,000 円 (19,200 円)	148,920 円	
25,000 円 (20,000 円)	155,125 円	

Q. 給付基礎日額 (休業補償額) とは

A. 労災事故で休む時の補償額をあらかじめ選ぶもの

(例) 給付基礎日額 10,000 円の人

ケガで 30 日休んだ場合 (うち待期期間 3 日間)

補償額は 8,000 円 × (30 日 - 3 日) = 216,000 円

◆最近の労災事故◆

今年に入って、次の様な労災事故の保険請求をおこないました。

(※実際に起こった事故をモデルにしたフィクションです)

● 切創 (休業 7 日間)

建物解体現場にて、薄い鉄板をダンプカーに積もうとした際に、鉄板の端が左手の掌に当たり、手袋を二重に装着していたにも関わらず、左手指を深く切る傷を負った。自身で止血処置し、当日夕方に病院に行った。

● 打撲・骨折 (休業 30 日)

建物解体現場にて、トラックへ資材を積み込む作業を行っていたところ、資材をぶつけてしまい、跳ね返ってきた資材が腕や足にぶつかり、打撲を負った。当日は軽傷と思ったが、翌日に痛みが増したため受診したところ骨折とわかり、休業した。給付基礎日額 3,500 円につき、受け取った補償額は $2,800 \text{ 円} \times 27 \text{ 日} = 75,600 \text{ 円}$ ※給付基礎日額は希望額を選ぶことができます。